

2022年
令和4年
3月号

広報

たっこ



2位 田子道場A



優勝 チームMRK



4位 4年ダース



3位 田子道場B

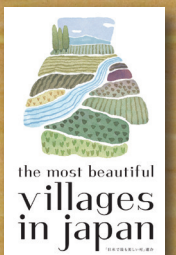
寒さに負けるな！ 町民ふれあいフットサル大会

1月23日、農業者トレーニングセンターで「町民ふれあいフットサル大会」が行われました。巧みなドリブルや、華麗なシュートが繰り出されると観客からは歓声が上がりました。詳しくは6ページをご覧ください。

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
令和3年・令和4年成人式
- トピックス…………… 4
新年を祝う会
農畜産業の持続的発展に期待して連携協定締結 ほか
- お知らせ…………… 8

- 公民館情報…………… 10
令和3年田子町文化賞・スポーツ賞受賞者決定
- 図書館情報…………… 11
本を読んでみませんか？～心豊かに生涯読書～
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 上郷小学校 ほか



祝

令和3年 令和4年

成人式

令和3年

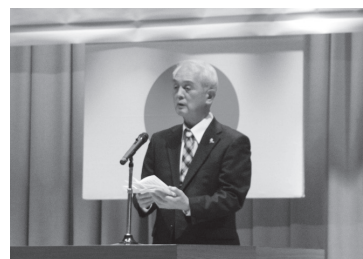
1月8日に行われた令和3年田子町成人式は、昨年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、延期されたもので、一年越しの開催となりました。対象者61名のうち38名が出席し、真剣な面持ちで式典に臨んでいました。

式典では宇藤裕夫公民館館長から「令和3年の新春に成人式を迎えられるはずでした61名の皆さん、遅れさせながらおめでとございます」とお祝いのことばが、町長、町議会議長からは激励のことばが贈られました。最後には、令和3年新成人を代表して、大向浩輝さんがお礼のことばを述べました。

■お礼のことば (一部抜粋) 令和3年新成人代表 大向浩輝さん

今日、私たちは成人式という重要な節目の一つを迎えます。去年は、新型コロナウイルスの影響もあり式典を開催することができませんでしたが、今日無事に式典を開催することができ、とてもうれしく感じます。

これまで頑張ってきたのは、恩師や地域の方々、そしてなによりも、生まれた時から育て支えてくれた家族のおかげだと思います。支えてくださった方々への感謝の思いを忘れることなく、また次の世代の支えとなれるよう、社会人としての一歩を踏み出したいと思います。また、このような立派な成人式を開催してくださいました関係者の皆様、運営に携わっていただきました皆様に心から御礼申し上げます。これからの人生への希望と決意を胸に、社会に対して責任を持てる成人になれるよう努力し続けることを誓いたいと思います。



お祝いのことば



記念講演の様子

令和4年

1月9日に行われた令和4年田子町成人式には、対象者46名のうち33名が出席し、立派に成長した姿を保護者や来賓の方々に披露しました。

式典では、宇藤公民館館長からの「令和4年の輝かしい新春の佳き日に成人式を迎えられた46名の皆さん、おめでとございます。次代を担う皆さんが心身ともに健やかに成長され、成人式を迎えられたことを心からお喜び申し上げます」というお祝いのことば、町長、町議会議長からの激励のことばを受け、令和4年新成人を代表して櫻場悠斗さんからお礼のことばが述べられました。

■お礼のことば (一部抜粋) 令和4年新成人代表 櫻場悠斗さん

本日、私たちのためにこのような式典を開催していただきました関係者の皆様、お忙しい中ご臨席いただきましたご来賓の皆様、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの流行は未だ安心できない状況ですが、この日を無事に迎えられることをうれしく思います。様々な対策が必要な中、参加してくださった成人の皆さんや保護者の皆様にも感謝申し上げます。一昨年、新型コロナウイルスが流行してから私たちの生活は大きく変わりました。今まで当たり前だと思っていたことができなくなることが本当にたくさんありました。そのためか故郷に帰省し、成人式に参加できるのも非常に貴重なことのように思われます。私は成人を迎えた一人の大人として当たり前のことを大切にし、感謝の気持ちを持つことができる人になりたいと思っています。これまで家族や仲間と成長できたこと、今も毎日健康に過ごしていること、そしてそれを言葉で、行動で伝えられるように努めています。



1月8日と9日、令和3年・令和4年田子町成人式が中央公民館ホールにて開催されました。艶やかな振り袖や袴、スーツに身を包んだ新成人が出席し、厳かな雰囲気の中、式典が執り行われました。また、式典終了後には記念講演として、ごのへ郷土館館長・田子町文化財保護審議会委員の木村明彦氏より講演がありました。「Historical Mind」と題したこの講演は、歴史の裏にある、人としての素直な思いや、ふるさとの良さについて語られ、自分が育ってきた町について改めて学ぶ機会となりました。



お母さんいつもありがとう



恩師との再会



小学生時代のタイムカプセルを見て懐かしむ

新年を祝う会 ※写真1・2

1月5日、中央公民館で令和4年田子町民の新年を祝う会が行われました。

これは、町と町商工会、八戸農業協同組合田子支店の主催により毎年行われていましたが、昨年は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で中止となったため、今回2年ぶりの開催となりました。

式典では、主催した3団体の代表者から年頭のあいさつが述べられた後、青森県立田子高等学校の小野淳美校長から年頭の所感として講話がありました。小野校長は、田子高校の歴史を振り返りながら、田子高校が有識者や町民の熱意と行動により開校されたこと、進学を諦めていた生徒が町内に高校ができたことで進学道の道がひらけたということ、そして、町に田子高校があったことを忘れないでほしいと語りました。

敬老祝い金贈呈式 ※写真3・4

1月12日、大下はなゑさん(干草場)の満102歳をお祝いするため、ご自宅でお祝いする金贈呈式が行われ、ご家族と一緒に長寿を祝いました。

大下さんは大正9年1月、猿辺村(現在の三戸町)でお生まれになり、昭和14年に大下鉄郎さんと結婚されました。子ども3人、孫7人、ひ孫12人、玄孫4人に恵まれ、現在は、ご自宅でお孫のフヂエさん、孫の祐子さんご夫婦とともに元気に過ごされています。

また、1月25日には、満101歳を迎えられた山館ミドリさん(上風張)の敬老祝い金贈呈式がみろく苑で行われ、ご家族やみろく苑の職員の皆さんと一緒に長寿を祝いました。山館さんは、大正10年1月に田子町(上相米)でお生まれになりました。現在はグループホームみろく苑にて過ごされており、日々穏やかに

生活されています。

田子町の100歳以上の方は、大下さんと山館さんを合わせて7名となっています。

交通死亡事故ゼロ3000日達成! ※写真5

1月9日に田子町での交通死亡事故ゼロ3000日を達成し、1月18日、三戸警察署で表彰式が行われました。表彰式には三戸地区交通安全協会田子支部の1ノ渡尚武支部長と三戸地区交通指導隊田子支隊の大羽澤正支隊長が出席し、三戸警察署長と三戸地区交通安全協会会長から表彰状を受け取りました。

町では、みろくの滝にちなみ「交通死亡事故ゼロ3690(みろく)日」を目標にしています。このまま記録を更新していくと、2023年12月1日に達成となります。目標達成のためには、皆さん一人ひとりが交通ルールとマナーを守る



※写真2 写真とともに田子高校を振り返る



※写真1 新年のあいさつを述べる井畑博明田子町商工会長



※写真4 山館ミドリさん(1月25日)



※写真3 大下はなゑさん(1月12日)

地域農業の将来を考え る「農家座談会開催」

(※写真6)

ことが大切です。これから
も交通安全に心がけ、住み
よい町を目指しましょう。

1月7日から28日にか
けて、町内6地区で農家座談
会が開催されました。これ
は、町農業委員会の主催に
よるもので、次世代の担い
手確保・育成や、生産の基盤
となる農地の活用などの地
域農業が抱える諸課題と向
き合い、今後の農業のあり
方を地域で考えていくこと
を目的に開かれたものです。

1月18日に中央公民館で
開催された田子地区の農家
座談会では、総勢23名の方
が参加し、「日頃、農地を
見ていると借りたいと思うと
ころはあるが、借りるまで
にはたたくさんのハードルが
ある」や「貸したい農地が
どれかわかるようになって
ほしい」等のたたくさんの意
見が交わされました。

今後は、課題や問題など

の分析結果を関係機関と共
有しながら、地域での話し
合いを継続的に行っていく
予定です。

農畜産業の持続的発展 に期待して連携協定締 結

(※写真7)

1月20日、「学校法人北
里研究所及び三戸畜産農業
協同組合と田子町との連携
に関する協定」が締結され
ました。この協定は三者が
相互に連携し、地域の活性
化とともに次代を担う優れ
た人材の育成と学術の振興
に寄与することを目的とし
て締結されたもので、1月
26日に行われた記者会見に

は、学校法人北里研究所北
里大学獣医学部の上野俊治
学部長、三戸畜産農業協同
組合の澤田恵代表理事組合
長、山本晴美町長が出席し、
協定連携事項等の発表を行
いました。

今後連携事項を基にした
実施内容として、①受精卵
移植技術にかかる新技術等
を活用した高付加価値牛作

出の実証②情報通信技術等
を活用した生産性向上、作
業効率化技術の実証③公共
牧場における衛生問題対策
の実証④畜産カレッジ開催
による人材育成、技術普及
などについて、三者で連携
協力し取り組む予定です。

バスで巡る田子歴史野 外講座

(※写真8)

1月22日、上郷・来満道
沿線をバスで巡る「歴史講
座」が開催され、町内より
19名の参加がありました。

これは、町教育委員会主
催による公民館講座として、
江戸期の田子通りの遺構跡
ならびに周辺の城館をたど
り、町の魅力を発見すると
ともに、これを発信するこ
とができるようにすること
を目的として開催されまし
た。「楽土を巡る」と題し、
行われた今回の歴史講座で
は、田子町文化保護審議委
員も務めている、ごのへ郷
土館の木村明彦館長を講師
に迎え、かつて居城のあっ
た「原館跡」や、町指定文



(写真6) 農家座談会 (田子地区)



(写真5) 表彰式の様子



(写真8) 歴史講座の様子 (洞門寺山門)



(写真7) 記者会見の様子

化財である「三十六歌仙彩色画」（諏訪神社）、「仁王像」（洞円寺）等を直接巡りながら歴史を振り返りました。受講者らは、当時の情景に思いを馳せつつ、歴史について理解を深め、町の魅力を再確認しました。

歴史講座は10月から全6回開催され、すべてに参加した受講者6名には修了証が手渡されました。

寒さに負けるな！ 町民ふれあいフットサル大会（※写真9）

1月23日、農業者トレーニンングセンターで、町民ふれあいフットサル大会が行われました。これは、スポーツネットたっこ（尾形憲男会長）の主催により、冬場の運動不足解消と世代を越えたスポーツによる交流を目的として毎年開催されているもので、全チームが総当たりとなるリーグ戦方式で試合が行われました。今回は4チーム32名が参加し、

どのチームも熱心にボールを追い、最後まで諦めることなく勝利を目指しました。また、見事優勝に輝いたチームには、選手全員分のガリステ食事券が贈呈されました。

結果は次のとおりです。

- 第1位 チームMRK
- 第2位 田子道場A
- 第3位 田子道場B
- 第4位 4年ダース

固定資産評価審査委員会委員に山本さん（※写真10）

1月25日、役場町長室で山本一二三さん（根渡）に、固定資産評価審査委員会委員の委嘱状が交付されました。

固定資産評価審査委員会委員は、固定資産課税台帳に登録された価格に対して納税者から不服の申出があった際に、中立的、専門的な立場で審査等を行う第三者機関で、委員の定数は3名以上、任期は3年となります。

山本さんは、今回初めて委員に選任され「人を覚えて、（税の仕組みについて）勉強していきたいと思っています」と抱負を述べました。

田子幼稚園おしるい会（※写真11・12）

1月26日、田子幼稚園でおしるい会が行われました。

おしるい会には、宇宙組の園児の皆さんが挑戦し「くるくる、ちよん」と掛け声を発しながら、上手にお団子を丸めていました。

おしるいを煮詰めている間、園児らは羽子板にそれぞれ思い思いの絵付けをするなどお正月らしい遊びをして過ごしました。

おしるいが完成すると、「自分が丸めたお団子どれかな？」や「おしるい作り楽しい！」などの声があがり、待ちにまつたおしるいに大はしゃぎの様子で、何度もおかわりをする園児もいました。



（写真9）巧みなトリプルを披露する選手



（写真10）委嘱状の交付を受ける山本さん（右）



（写真11）くるくるちよん



（写真12）上手に丸められたよ

●お知らせ

■ 田子町燃油券のご利用はお早めに！

昨今の燃油価格高騰に対する家計支援対策として、町では町内全世帯に燃油券2万円分を郵送いたしました。指定販売店でご利用の際には、以下の点にご注意くださるようお願いいたします。



- ①今回配布した燃油券は「引換券」扱いとなりますので、商品券や金券と同じように利用することはできません（掛け払い等には使えません）。
- ②お店のスタッフに「燃油券での給油」であることを必ず給油作業前に申し出てください（灯油などの配達を依頼する場合も同じですので、予めお店にご確認ください）。
※燃油券を利用することを給油後に伝えられても、お店の作業上対応できませんので、そのような場合はスタッフの説明に従ってください。
- ③対象は燃油（灯油・軽油・ハイオクを含むガソリン）のみです。それ以外への引換はできません。
- ④引換期限までに利用できない場合は無効となりますので、なるべく早めに使ってください。

問 役場住民課福祉グループ ☎ 20-7119

■ 全座席のシートベルト着用を！

～全ての座席でのシートベルトの着用は義務化されています～

シートベルトは交通事故の際の被害軽減に大きな効果があります。



運転者の方は後部座席も含めた全員のシートベルト着用を確認してから発進しましょう。

■ 三戸警察署が引っ越します

長年三戸町に鎮座してきた三戸警察署が、3月下旬に新庁舎に引っ越します。場所は三戸町大字川守田字関根の三戸消防署の向かいになります。

引っ越し直後から業務は行いますが、慣れるまでは不手際もあるかもしれませんので、各種手続き等で来庁される方は、引っ越し時期をずらしてお越しいただければ幸いです。

問 三戸警察署田子警察官駐在所 ☎ 32-3109



交通死亡事故ゼロ

3690日を目指しています！

3月は1年の中で12月に次いで交通事故の発生件数が多いとされています。年度末は車や人が慌ただしく動きますが、そんな時こそいつも以上に交通安全を意識しましょう。



たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆ たっこにんにく、海を渡る

地域おこし協力隊の五十嵐です。先月号で書いた田子の産品のシンガポールへの輸出に関して、1月後半より現地の展示会場にてにんにく、黒にんにく、にんにく醤油漬の3点が展示されています。2月末までの期間中、現地のバイヤーに見ていただくこととなりますが、早速現地でのオンライン販売やレストランへの卸して取り扱いたいという声をいただいております。早ければ4月頃より正式に現地で販売がされそうで、いよいよ田子の産品がシンガポールで販売されることになりそうです。コロナ次第ですが、9月には現地の展示会にも参加したいと考えています。物の行き来を始めることから、人の行き来や文化の交流など、様々なところで田子町とシンガポールをつなげていければと思っています。一人でもできることでもないので、ぜひその際はみなさんのお力もお貸しください。よろしくお祈りいたします。



◆ 東京出張に行ってきました！

こんにちは、木村知子です。1月9日に東京有楽町の東京交通会館にて「東北U・Iターン大相談会」（※Uターンは出身地に戻ることに、Iターンは出身地と異なる地域に移住すること）というイベントがありました。首都圏の移住希望者の方が多く来場し、田子町も会場に窓口を設けて移住相談に対応しました。移住希望の方が数名窓口に立ち寄り「たっこまちって読むんですね！」と気付いてくださったり「にんにくで有名な町なんですね、知らなかったのですがとても興味が沸きました！」と喜んでくださったりと、まだまだ町のPRを頑張らなければいけないと感じました。雪に慣れていない関東方面の方に「青森県は雪国ですが南部地方なので比較的雪が少なく除雪技術も高いので生活しやすいですよ」と伝えると興味を持ってくれます。四季折々の風景が美しい田子町を、これからもPRしていきます！



◆ TAKO × TAKKO

こんにちは木村治樹です！ つい先日になりますが、1月13日に東京は日本橋の特設会場にて、物産フェアに参加して参りました！千葉県は多古町との共同企画です。残念ながら多古町は不参加となりましたが、当日はたくさんの方にご来場いただき、田子町の商品をたくさんご購入いただきました。にんにくと言えば青森県産と言っていた方が多かったのが印象的だっただけでなく、田子町のことに興味を持っていただけて、行ってみたいとまで言っていた方もいました！ 実にありがたいことです。



しかし同時に、まだまだ青森県の中でも知られていない部分が多いと感じたのも事実であります。より多くの方々に田子町のことを知って、興味を持っていただくためにも、今後様々な媒体を利用して広くPRしていきます。

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

■ 松くい虫被害の予防について

松くい虫被害とは、マツノマダラカミキリという昆虫によって運ばれるマツノザイセンチュウという小さな線虫がマツの木に侵入することによってクロマツやアカマツが枯れるマツの伝染病です。県内では深浦町と南部町で被害が発生しています。

被害の拡大を防ぐためには、被害の早期発見と適切な駆除が重要となります。

もし自宅の庭木や街路樹、山林など、身の回りで枯れたマツや、枯れかかっているマツがありましたら、役場産業振興課、三八地域県民局林業振興課、森林組合までお知らせください。

大切な森林資源を次の世代へ引き継ぐため、ご協力をお願いします。

▼連絡先

役場産業振興課 ☎ 32-3111 (代表)

三八地域県民局地域林業振興課

☎ 0178-23-3595

三八地方森林組合 ☎ 0178-67-2003



■ 町水道所有者等変更の手続きについて

3、4月は転入や転出等が多くなる時期となりますが、次のような場合は変更等の手続きが必要となります。

◎**貸家やアパートなどに転入・転出・転居される場合**
・給水装置使用者変更届・開始届または中止届の提出

◎**転出される場合 (持ち家の場合)**

・中止届または廃止届の提出

◎**所有者 (または使用者) が亡くなられた場合**

・給水装置所有者変更届または給水装置使用者変更届の提出 (以降使用しない場合は、中止届または廃止届の提出が必要となります)

▼**届出先** 役場建設課水道グループ

(町のホームページより届出様式をダウンロードすることもできます)

▼**ご持参いただくもの** 印鑑

問 役場建設課水道グループ ☎ 20-7118



■ 忘れないで、愛車も住所変更

自動車をお持ちの方は、引越しなどで住所が変わったときには、運輸支局で住所の変更登録をする必要があります。自動車税種別割の納税通知書は、原則として運輸支局に登録されている住所 (車検証に記載されている住所) にお送りしています。

3月中に運輸支局で手続きができない場合は、電話またはFAXで三八地域県民局県税部にご連絡ください。また、青森県電子申請・届出システムでも受付しています。(https://s-kantan.jp/pref-aomori-u/)

問 三八地域県民局県税部納税管理課

☎ 0178-27-5111 内線205~207、356

FAX 0178-27-3817



■ 「あomorい飲食店感染防止対策認証制度」のご案内

県では、飲食店における感染防止対策の徹底を図り、誰もが安心して飲食店を利用することができるよう「あomorい飲食店感染防止対策認証制度」を実施しており、飲食店事業者からの申請を受け付けています。

また、認証取得やより適切な感染防止対策のためにアクリル板等の設備を購入した場合には、補助を受けることができます。

認証の申請については、ホームページ、郵送、FAXのいずれかですることができますので、詳細については、公式ホームページ(「あomorい飲食店認証制度」で検索)をご覧ください。

問 あomorい飲食店感染防止対策認証コールセンター

☎ 050-5444-3599

■ もしもの時の『自転車保険』、加入していますか

自転車は、身近で便利な交通手段としてみなさんに利用されていますが、歩行者等を死傷させることもあります。「ながらスマホ」やイヤホンの使用、傘さし運転などの危険行為は絶対にやめましょう。原則として車道左側を通行するなど、交通ルールを守りましょう。

万が一に備えて、保険に加入することが大切です。まずは、自分や家族が保険に入っているかどうか確認してみましょう。

問 青森県環境生活部県民生活文化課

☎ 017-734-9232



■ 借金に関する相談窓口

相談員が借金の状況等をお伺いし、必要に応じて、弁護士等に引き継ぎを行います。一人で悩まず、ご相談ください。秘密厳守・無料です。

▼**受付時間** 月~金 (祝日・年末年始を除く)

午前8時30分~正午、午後1時~4時

▼**相談専用電話** 017-774-6488

問 東北財務局青森財務事務所理財課

☎ 017-722-1463



■無事故・無違反を続けている優良運転者の方を表彰します

●一般運転者

- ◎銅賞 5年以上無事故無違反
- ◎銀賞 10年以上無事故無違反
- ◎金賞 15年以上無事故無違反



※上記の順序に関係なく、銀賞・金賞の申請ができます。

▼申請することができる方

1. 田子町に居住している方
2. 交通安全協会の会員で、常に安全運転をされている方
3. 申請時において、基準年数に達した方

※以前に金賞を受賞された方は、5年間は申請をご遠慮願います。

※申請後に、事故・違反があった場合は受賞できないことがあります。

▼申請方法

1. 申請場所は、交通安全協会田子支部事務局（役場住民課内）です。
2. 代理人による申請はできません。必ず本人が申請書をご記入ください。
3. 申請時には、「安協会員証」・「印鑑」・「運転免許証」をご持参ください。

▼申請期限 4月8日（金）

※証明手数料は、安協田子支部で負担いたします。

問 三戸地区交通安全協会田子支部事務局 田中
（役場住民課住民環境グループ ☎20-7113）

■民法改正により令和4年4月1日以降18歳から成人になります

【成人になると】

- ・保護者の同意がなくても高額な買い物（契約）ができます。
- ・保護者の同意がなくてもクレジットカードが持てたり、銀行のローンや消費者金融が利用できます。
- ・未成年者取消権が使えなくなります。



新成人をねらい打ちにする悪質な業者がいます！

進学や就職に伴い、様々な消費者トラブルに巻き込まれることが懸念されます。

おかしいな困ったなと思ったらすぐ相談！

●消費者ホットライン

青森県消費生活センター ☎188
青森県消費生活センター公式 LINE →

問 青森県消費生活センター業務部
☎017-722-3348



■農地を貸したい方と、農地を借りたい方を募集中～農地中間管理事業で有利に規模拡大を！～

公益社団法人あおもり農業支援センターでは、県から農地中間管理機構の指定を受け、農地中間管理事業を実施しています。

農地の所有者で、経営規模を縮小する方、または農業をリタイアする方で、作付けしなくなった農地を、中間管理機構へ貸してみませんか？

中間管理機構が借り受けた農地は、新たに作付けする担い手に対して貸し付けの契約をします。これにより、耕作放棄地の増加が抑えられるとともに、農地の有効活用が図られます。

農地を貸したい意向がある方、農地を借り受ける意向がある方は、それぞれ申込用紙の記入が必要です。申込は、随時受付しております。

詳細については、産業振興課、農業委員会、または支援センターへご相談ください。

問 役場産業振興課（袖村） ☎20-7116

問 田子町農業委員会（堀川） ☎20-7120

問 公益社団法人あおもり農業支援センター

☎017-773-3131

みんなで食べよう！ かんたん、野菜料理

もやし一焼き

（材料）

もやし 1袋（200g）

- a [卵 1個、小麦粉 大さじ2
片栗粉 大さじ2、黒こしょう 適量
ピザ用チーズ 大さじ2

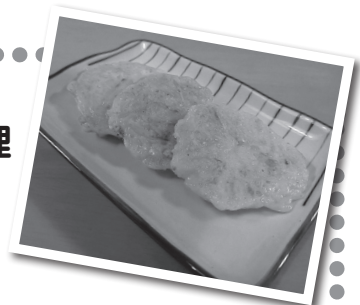
（作り方）

- ① aを混ぜて生地をつくる。よく混ぜ合わせたらもやしを加え、さっくり混ぜ合わせる。
- ② フライパンを熱し、直径6cmほどの小さな丸形になるようにピザ用チーズを適量のせる。チーズが溶け始めたら、①をチーズの上ののせて焼く。
- ③ フライ返しで押さえながら両面を焼く。カリッと焼けたらできあがり。

★黒こしょうは多めがおすすめです。ピリッと爽やかな味わいがアクセントになります。

★卵やチーズなどのたんぱく質も入っているため、満足感が得られます。おやつやおつまみにもどうぞ。

（地域包括支援課栄養士 岡崎）



■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館(☎20-7070 担当：小林)
または上郷公民館(☎33-1811)までお願いします。

令和3年 田子町文化賞・スポーツ賞受賞者決定

1月27日に田子町文化賞・スポーツ賞の審査会を開催し、文化賞部門は7個人、2団体に、スポーツ賞部門は15個人、4団体の受賞が決定しました。受賞者は次のとおりです。表彰式は2月17日に中央公民館ホールで行います。

●文化賞部門

▽文化賞(個人)

大坊拓也(名久井農高2)

・テクノ愛2021高校の部 奨励賞及びテクノ愛賞 他

▽文化賞(団体)

田子高等学校総合文化部

・第10回ご当地!絶品うまいもん甲子園 準優勝

▽文化功労賞(個人)

櫻井悠喜

・平成23年度より田子高等学校郷土芸能部流し踊り隊のコーチとして生徒の技術指導等に寄与

袖村広美

・平成13年度より田子高等学校郷土芸能部流し踊り太鼓隊のコーチとして生徒の技術指導等に寄与

新井田佳子

・平成15年度より田子高等学校郷土芸能部神楽隊のコーチとして生徒の技術指導等に寄与

山市忠男

・多年にわたり田子町文化財保護審議会委員として文化財の保護と調査・研究に努め、地域文化の振興に寄与

▽文化奨励賞(個人)

菊地愛鈴(三戸高3)

▽児童・生徒文化奨励賞(個人)

木谷歩夢(田子中3)

▽児童・生徒文化奨励賞(団体)

田子中学校吹奏楽部

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●いけばな講座

▽と き 3月19日(土)午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 花材代1,000円前後

※1週間前の金曜日までの申込が必要です。

●フラワーアレンジメント教室

▽と き 3月1日(火)午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽参加費 花材代2,000円～3,000円

※1週間前の月曜日までの申込が必要です。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報はその都度、T C Vやチラシ等でお知らせします。

●スポーツ賞部門

▽スポーツ功労賞

笠原広幸

・多年にわたり、町の体育指導委員及びスポーツ推進委員として町民の体力・健康づくり等に寄与

新田賢三

・多年にわたり、町の体育指導委員及びスポーツ推進委員として町民の体力・健康づくり等に寄与

山崎喜章

・多年にわたり、町の体育指導委員及びスポーツ推進委員として町民の体力・健康づくり等に寄与

▽スポーツ賞(個人)

加藤宗馬(八戸工大一高3)

・令和3年度春季青森県高等学校野球選手権大会 2位

澤口仁誉(八戸工大一高3)

・令和3年度春季青森県高等学校野球選手権大会 2位

滝沢楓花(八学光星高3)

・第71回青森県高等学校ソフトテニス大会春季大会 個人1位 団体2位

吉田陽菜(三本木農高3)

・令和3年度青森県高等学校女子相撲春季大会 女子個人戦3位

・令和3年度青森県高等学校女子相撲選手権大会 女子個人戦3位

笠原凧紗(八学光星高2)

・第66回青森県高等学校ソフトテニス新人大会 団体2位

富樫心寧(八戸西高2)

・令和3年度青森県高等学校総合体育大会テニス競技 女子団体2位

▽スポーツ奨励賞(個人)

大野日菜子(田子中3) 小笠原杏華(田子中3)

中村悠真(田子中3) 新井田未徠(田子中3)

森崎愛実(田子中2) 山本透(田子中2)

▽スポーツ奨励賞(団体)

田子中学校相撲部

田子中学校特設男子スキー部(アルペン)

田子中学校特設男子スキー部(クロスカントリー)

田子中学校特設女子スキー部(アルペン)

◎おわび 2月号の田子町文化協会団体名紹介に誤りがありました。正しくは次のとおりです。

(正) マノアリノフラススタジオ (誤) マノアリアフラススタジオ

新型コロナウイルス感染防止対策により、各施設利用者にはその都度確認を求める事項がありますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

図書館情報

本を読んでみませんか？～心豊かに生涯読書～

●「心豊かに生涯読書」特集

「本を読むと若くなる」といわれます。読書が心の健康に役立つからです。本を読むことが頭の体操になるからです。今回は「年齢を重ねたからこそ楽しめる本」を集めて展示・貸出します。どうぞご利用ください。

- じい散歩／藤野千夜
- Oメートルの旅／岡田悠
- 渋沢栄一伝／井上潤
- 希望の一滴／中村哲
- 世間とズレちゃうのはしょうがない／養老孟司、伊集院光



●読みたい本をお探しします「本の予約とリクエスト」

読みたい本が貸出中の時は「本の予約」を、図書館にない本を読みたいときは「本のリクエスト」を受け付けています。昨年度、本の予約とリクエストは、合わせて1,132件ありました。「テレビやラジオで紹介し

ていた本」「新聞に載っていた本」「本屋さんで見た本」など、皆さま一人ひとりのご要望にできるだけおこたえします。電話でも受け付けます(☎20-7221)。どうぞご利用ください。

新刊案内

- 医療
 - ▽心も体もとのう漢方の暮らし 365日／490カ
 - ▽大人の間違い探し脳ドリル／498オ
 - ▽脳が毎日元気になる！音読1日1分／498ノ
- 料理
 - ▽その下ごしらえ、ホントに必要？／596マ
 - ▽少ないもので料理する／ドミニク・ローホー／596ロ
- 歴史・時代小説
 - ▽手習い師匠／取次屋栄三12／岡本さとる／913オ
 - ▽深川慕情／取次屋栄三13／岡本さとる／913オ
 - ▽幼なじみ／新・居眠り聲音3／佐伯泰英／913サ
 - ▽六つ村を越えて髭をなびかせる者／西條奈加／913サ
 - ▽ねこだまり／猫／時代小説傑作選／諸田玲子ほか／913ジ
 - ▽もののけ／怪異／時代小説傑作選／朝井まかてほか／913ジ
 - ▽きりぎり舞いのさようなら／諸田玲子／913モ
- ミステリー
 - ▽六人の嘘つきな大学生／浅倉秋成／913ア
 - ▽真夜中のマリオネット／知念実希人／913チ
 - ▽おわかれはモーツァルト／中山七里／913ナ
- そのほかの小説など
 - ▽赤と青のエスキース／青山美智子／913ア
 - ▽ブラックボックス／砂川文次／913ス
 - ▽三千年の使いかた／原田ひ香／913ハ
 - ▽おネコさま御一行／れんげ荘物語6／群ようこ／913ム
 - ▽夜のお茶漬け／食堂のおばちゃん11／山口恵以子／913ヤ
 - ▽ミス・サンシャイン／吉田修一／913ヨ
- エッセイ、手記、外国の詩など
 - ▽その日まで／瀬戸内寂聴／914セ
 - ▽私がヤングケアラーだったころ／林真司／916ハ
 - ▽東大教授、若年性アルツハイマーになる／若井克子／916ワ
 - ▽愛だけが残る／ナテジュ／929ナ

図書館おやすみカレンダー

2022							3月				
日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5
							6	7	8	9	10
							13	14	15	16	17
							20	21	22	23	24
							27	28	29	30	31

▼色の濃い日が休館日です。

田子町立図書館(担当:川村)
☎20-7221

3月の図書館行事

▼3/16(水) 午前10時
セカンドブック／せせらぎの郷

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

■警察署コーナー



●雪解け時期の運転に十分注意を！

○雪解けとともに、歩行者や自転車の通行が増加するなど交通環境が変化します。ドライバーにとっては、危険性が高まる時期と言えますので、このような時期こそ速度を控えめにすることが大切です。

アイス(凍結状態)になっていたり、スピードを出しすぎると、視野が狭くなり、標識等の見落としや危険回避への遅れが生じることから、思わぬ事故につながります。常に路面状況、気温に注意して、安全な速度で交通事故を起こさないようしましょう。



■消防署コーナー



●山火事に注意！

山火事は3月から5月の強風時及び乾燥時に集中して発生しています。

また、原因の多くが、火の取扱いのちよつとした不注意となつています。次のことに注意し、大切な緑を、山火事から守りましょう。

○枯れ草などのある場所では、たき火、火入れをしない。
○強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしない。
○たき火など火気の使用後、そ



▼三戸警察署
田子警察官駐在所

☎32-3109

の場所を離れる時は完全に消火する。

○たばこの吸い殻は必ず消し、投げ捨てない。

○火遊びは絶対にしない、させない。

●お願い

火事・救急は『119』へ火事や救急の通報をする時、まれに消防署へ直接電話される方がいらっしゃいます。

『119』へ通報することにより早く出動することができます。ご協力をお願いします。

▼三戸消防署 田子分署

☎32-3104

3月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	17 (木) 介護予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
2 (水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00
3 (木) 介護予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30	18 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00	弁護士相談 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午
4 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	22 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
8 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	23 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午
9 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午	24 (木) 介護予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
10 (木) 介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前9:00～午後1:00	糖尿病予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午
運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00	運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00
11 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	25 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
いきいき健幸教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
15 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	高血圧予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午
16 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午	29 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
17 (木) 「くらし」と「しごと」田子町無料相談会 (せせらぎの郷) 午後1:00～4:00	31 (木) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00

町の人口

令和4年1月31日現在

世帯数/2120 (+2)
人口/5141 (-4)
男/2503 (±0)
女/2638 (-4)
() 内は前月比です

誕生

- 尾形 滯 (蓮・真由子) / 清水頭
 - 個人情報保護のため掲載を省略しています
 - 個人情報保護のため掲載を省略しています
- ※ () 内はご両親、"/" のあとは行政区です

お悔やみ

- 榎木秋男 (79歳) 七日市
 - 野崎ハギ (99歳) 細野
- ※ () 内は享年、"/" のあとは行政区です



おわび

広報たっこ2月号裏表紙「第一生命財団よりたっここども園へ助成金が贈呈されました」の記事に誤りがございましたので、訂正しておわびいたします。

- (正) プール購入費の一部に充てられます。
- (誤) プール修繕費の一部に充てられます。

学校の話 上郷小学校

「スキー学習でコロナを吹き飛ばせ！」

上郷小学校は、この時期になるとグラウンドにたくさん雪が積もります。そんな雪深い上郷小学校では、冬にスキー学習を行っています。

今年のスキー学習は5回実施しました。3回は水亦スキー場で、2回は229スキーランドで行いました。水亦スキー場を使用するにあたり、まず11月に保護者や後援会の皆さんで斜面の草刈りを行いました。広大な斜面でするので大変な作業ですが、子どもたちのためにと皆さん黙々と作業を進めてくださいました。3学期が始まる頃になると、今度はSHBスキー苦楽舞の皆さんが、ロープアウトを設置してくださいます。さらに、スキー学習で子どもたちへの技術指導もして下さっています。本当にありがたいことです。改めて上郷小



学校は、地域の皆さんに支えられているということを実感します。

水亦スキー場で技術を向上させた子どもたちは、229スキーランドでさらに上を目指して練習に励みます。リフトを使って変化のある斜面を滑ることで、様々な場面での対応力を鍛えていきます。ここでは、田子町スキー協会の皆さんのご支援をいただきながら、ポールを立てて大回転の練習をさせていただきます。水亦スキー場とは違って急斜面があり、スピードと恐怖心との戦いになります。

今年も、残念ながら田子町学校スキー大会が中止になり、一つの大きな目標を失いました。子どもたちは、少しでも上手に滑れるようになりたいと練習を重ねていました。上郷小学校では、スキーを通して、コロナに負けない丈夫な体をつくっています。

(原稿・画像提供 上郷小学校)

短歌

芸文文壇

タプコブ短歌会 (代表 柳田麗子)

この頃は毎晩の鍋にてあきもせずフウフウハフハフ美味いのである

毎日が寒風つづきて肌寒くこたつがこいしくはなれられず

朝夕の冷えも一段ときびしくて桜の枝に氷の花が咲く
新井田衣

時は過ぎ庭のコキアも色ずきて時間よ止まれと祈りたき心地

駆け足で迎える新年雪多く慌てて転ぶ昨今続く

引き出しの底に眠りし綿入れと古着と肩に思ひ出続く
貝守多恵

密をさけ籠る日多き日々にして画面と共に鉄道の旅

秋風は囁くように木をゆするあえかに灯る夜の星空

人気なき暮れるに早き冬の川水に浮寝の白鳥の群
柳田麗子

編集後記

2022年の旧正月にあたる日は2月1日でしたが、皆さんご存じだったでしょうか。日本ではあまりなじみのない旧正月ですが、中国や、韓国、ベトナムといったアジア諸国では旧暦の正月を盛大にお祝いしているようです。中国の時代劇で見ると、正月に爆竹を鳴らしている描写があったりしますよね。爆竹を鳴らすことで「年(ニエン)」という怪物を怖がらせ、家へ近づけないようにするそうです。また、家族みんなで餃子や餅を食べ、一家だんらんや出世を願うといわれています。韓国では旧正月のことを「ソルラル」とよび、親族が集まって「茶礼」という先祖を供養する儀式を行ったり、ベトナムでは「麒麟舞」という獅子舞のような演舞が披露され、一年の幸せを祈願したりするようです。アジア各国様々な文化たちでお祝いしているんですね。日本でも旧正月をお祝いする地域があるようなので、今後調べてみたいと思います。

(広報担当 ほりあい)



令和4年田子町消防団出初式

1月4日、住民の安全を守る消防団員の士気高揚を目的として、田子町消防団出初式が行われ、町内各分団から多くの団員が参加しました。タプコピアンプラザ駐車場にて山本町長から観閲を受けた後、サンモールたっこ商店街入口までの町道で「まとい振り」や「分列行進」を披露しました。

中央公民館で行われた式典では、消防団活動に尽力した団員らに賞詞や感謝状、表彰状が贈られました。参加した団員らは今年1年の無火災に向けて決意を新たにしました。

出初式における表彰は次のとおりです。(敬称略)

○町長表彰

「賞詞」

田子町消防団

- | | |
|--------|------|
| 第一分団班長 | 岩館良士 |
| 第二分団団員 | 深沢直幹 |
| 第三分団団員 | 源新哲也 |
| 第四分団班長 | 中村秀樹 |
| 第五分団団員 | 原充正 |
| 第六分団団員 | 工藤修 |
| 第七分団団員 | 堀川滯 |
| 第八分団団員 | 野田始 |
| 第九分団団員 | 袖村静香 |



○団長表彰

「感謝状」 令和3年退団者

元田子町消防団

- | | |
|-------|---------------|
| 団付分団長 | 田川和彦 (42年0月) |
| 副分団長 | 澤口浩 (35年7月) |
| 副分団長 | 上平正衛 (26年0月) |
| 部長 | 山崎喜章 (33年0月) |
| 部長 | 山蔭哲也 (27年0月) |
| 団員 | 小笠原正仁 (19年6月) |



「優良分団表彰」

田子町消防団 第8分団 規律厳正平素の成績特に優秀

「田子高校の軌跡」 No.5

校章の決定

本校の校章は、田子町出身の画家である宇藤義一先生が考案されました。地色は明るい紺色、図柄は「高」の文字を左右から「ナナカマド」で囲んでいます。学校前の通りにはナナカマドが植えてあります。画伯の指示は、実は「赤」、葉は「緑」というものでした。現在、地色に紺を配しているのは「校旗」と体育館の「演台」に付いて

いる校章ですが、実や葉の色は金色と銀色です。校内に当時のデザイン画などは見当たらず、残念に思っています。宇藤画伯は大正14年生まれですので、戦前に高校時代を過ごしたと思われます。日大芸術学部洋画科卒(昭和32年)で、田子町の名誉町民です(2010年ご逝去)。画伯の絵は校長室に「梓川より西穂高岳」、生徒玄関に「夢幻(セコピア城)」が展示されています。私たちは毎朝画伯の大きな絵に出迎えられています。

文責 青森県立田子高等学校 校長 小野淳美



体育館の演台の校章
地色が明るい紺、「高」の文字は金色、ナナカマドは銀色です

体育館のステージ上の横幕
「高」の文字は金色、ナナカマドは銀色です(後援会より寄贈)



校旗
明るい紺地、金糸と銀糸の刺繍です



学校の印刷物などに使っている校章
白黒です

